

**家庭用、業務用および加工用食用油の価格改定を実施**  
**— 2022年7月1日より —**

日清オイリオグループ株式会社(社長:久野 貴久)は、家庭用、業務用および加工用食用油の価格改定を実施いたします。

世界的に旺盛な油脂需要が続く中、ロシア・ウクライナ情勢の悪化に起因した穀物需給の逼迫、ブラジル産大豆の生産量見通しの引き下げ、インドネシアのパーム油輸出禁止による影響等、食用油を取り巻くコスト環境は、より一層厳しい状況となっています。加えて、円安ドル高の大幅な進行等も影響し、製油業のコスト環境は過去にない厳しい状況が続くものと見込まれています。

このような状況下、これまでの価格改定の水準では原料コストの上昇分全てを吸収することは極めて困難な状況となっており、これまでの価格改定に加え、更なる価格改定を実施いたします。

記

**<価格改定の内容>**

- ・ 家庭用食用油 10%～20%
- ・ 業務用食用油、加工用食用油バルク 15%～30%

※4月12日に報じた「オリーブオイル、ごま油、こめ油等の食用油価格改定を実施(2022年7月1日より)」と重複はいたしません。

**<実施時期>**

- ・ 2022年7月1日納入分より

**<価格改定の理由>**

- ・ ロシア・ウクライナ情勢悪化の影響を起因とした世界的な油脂全般の需給逼迫
- ・ カナダ、豪州に次ぐ菜種輸出大国であるウクライナからの物流停滞
- ・ 欧州を中心にウクライナ、ロシア産ひまわり油の代替としての菜種油需要増加による菜種需給逼迫
- ・ ブラジル産大豆の生産量見通し引き下げに伴う大豆需給逼迫
- ・ 他の油脂からパーム油への需要シフト及びインドネシアの輸出制限等によるパーム油需給逼迫懸念
- ・ 円安ドル高の大幅な進行

**<お問合せ先>**

日清オイリオグループ株式会社  
コーポレートコミュニケーション部 広報課  
〒104-8285 東京都中央区新川一丁目23番1号  
TEL 03-3206-5109